

『豊かな実を味わおう』 ガラテヤ書 5章16～25節 2017.6.4(ペンテコステ礼拝説教より)

『…御霊によって歩みなさい。そうすれば、決して肉の欲望を満足させるようなことはありません。』ガラテヤ書5章16節 聖霊が注がれ、一日に三千人が救われ、世界宣教が開始され約2000年。神の御心は、一人も失われないこと！『人は霊によって新しく生まれなければ、神の国を見ることはできない(ヨハネ 3 章)』。人は、聖霊によってどのように新しく変えられる？

①肉と霊の闘い(16～17 節)…『御霊によって歩みなさい。そうすれば、決して肉の欲望を満足させるようなことはない。』『肉』とは、罪の支配を受けている人のこと。ノアの洪水の前、『主は、地上に人の悪が増大し、その心に計ることがみな、いつも悪いことだけに傾くのをご覧になり…心を痛められた(創世 6:5～6)』。肉(罪)が働いて、人は怒り、争い、欲望(情欲、金、物…)の実を結ぶ(19 節～)！『肉』は常に神に逆らい、敵をも愛し、赦し、とりなす祈りを妨げる！聖霊は、世の悪と罪に逆らい、この世でクリスチャンを生かそうとする！クリスチャンは油断せず、罪の誘惑を管理する必要がある(創世記 4:7)！

②御霊によって歩む(16,18,25 節)…『御霊によって歩む』人の特徴は3つ！①あらゆる状況で神の愛を忘れない！順境で逆境でも変わらない神の助けを確信する(I ペテロ 1:5)！②『知識』が『意識』に変えられる！「神は愛」「万事は益」だと、知識はあっても、「肉」は素直に信じない！しかし聖霊は知識を確信に変えられる！③この世の思い煩いから自由にされる！御霊によって歩む人は、驚のごとく高く舞い上がり、神の視点で先を見通し、地上のことに煩わされない。罪に負ける幼いクリスチャンは「鶏」！思いは地上のことばかり。聖霊は、私たちが、どんなに躓き、落ち込み下を向きそうになる時も、御言葉を通して語りかけ、上を仰がせる！

③御霊の実を味わう(19～21 節)…ピリーグラハムは言う。御霊の実は食べて味わうもの。『愛、喜び、平安』は、神との関係の中で結び、神様が味わう実。『寛容、親切、善意』は、隣人との関係の中で結び、クリスチャンを通して隣人が味わう実。『誠実、柔和、自制』は生活の中で結び、自分が味わう実だと。肉に従う者の『最後は滅び！彼らの神は彼らの欲望！彼らの栄光は彼ら自身の恥！彼らの思いは地上のことだけ！けれども私たちの国籍は天にある(ピリピ 3:19～20)』。
★あなたは、世のしがらみから自由にされて上を仰ぎ、神との平和、隣人との愛の関係、自分の霊の元気を回復していたく毎日だろうか？(イザヤ 40:31)！